

# 特 別 委 員 会 調 査 報 告

平成28年 6 月 1 5 日

薩摩川内市議会  
川内原子力発電所対策調査特別委員会  
委員長 森 永 靖 子

## 1 委員会の開催日

5月27日

## 2 川内原子力発電所の安全対策に関する調査

- 平成28年熊本地震における川内原子力発電所の状況について

当局から、平成28年熊本地震のうち、4月14日、15日及び16日に発生した地震における川内原子力発電所の観測データについて説明を受けた。

この中で、熊本地方でマグニチュード7.3、震度7を観測した4月16日の地震の際には、川内原子力発電所の補助建屋最下階（岩盤上）に設置されている原子炉停止用地震感知器近接の広報用地震計で、震度3、最大加速度8.6ガルを観測したが、その時の揺れは、原子炉停止用地震感知器の設定値（最大加速度で水平方向160ガル、鉛直方向80ガル）を大きく下回っており、原子炉の自動停止には至らなかったとの説明があった。

なお、今回の地震において、4月16日に薩摩地方（長島町）で震度5弱を観測したことから、川内原子力発電所においては、保安規定に基づき、制御棒や各冷却系ポンプ、ディーゼル発電機などの安全施設についての作動試験等を4月16日及び17日に実施し、異常がないことを確認しているとの説明があった。